

兵庫シニアクラブ

兵庫退職者連合（高原澄夫会長）は「健康寿命を伸ばす、安心して暮らせる社会をつくろう！」と19年3月19日午後2時からラッセホール2階（神戸市）で第27回定期総会を開いた。総会には代議員97人（155人中）と役員23人（23人中）が出席。18年度の活動経過報告と決算報告及び19年度の活動方針(案)、と予算(案)など5議案を討議。すべての議案が賛成多数で採択をされた。19年度の活動方針としては「兵庫退連に集う仲間、そして近畿ブロック・全国の仲間と共に「現・退一致」の活動を推進し、高齢者一人ひとりが明るく健康で過ごせる環境づくりを目指したあらゆる活動にとりみむー」として次の①～⑧の取組が確認されている。①年金、医療、介護保険など社会保障制度の改革に向けた具体的な取組について、引き続き「連合兵庫」と連携を図りながら運動の充実・強化を図る。②日本退職者連合退職者連合近畿ブロック協議会の諸会議諸活動に、引き続き兵庫退連として積極的に参加する。③兵庫県政に私たちの政策や制度が積極的に反映されるよう兵庫県議会の「ひょうご県民連合」との意見交換など通じて、対県政策制度要請に結び付けていく。④兵庫退職者連合の組織拡大に向けて、連合兵庫全構成組織からの加盟に向けて働きかけを行う。⑤男女平等参画を実効ある運動にするため、兵庫退職者連合定期総会等、各級機関会議や各種行事への女性の参加を促進する。⑥「兵庫高齢者の集い」や「健康促進ウォーキング」等会員相互の親睦をはかる。⑦本年は統一地方選挙・参議院議員選挙が行われる。連合兵庫が推薦・支持する候補者全員の当選を目指した支援活動を行う。⑧本年10月16日に退職者連合近畿ブロック協議会主催によるハイキングを姫路で開催する。兵庫退職者連合とて諸準備に万全を尽くす。

定期総会に先立同会場で兵庫退職者連合の2018年度柳祭典表彰式が行われた。

応募作品総数は469句（125名）、選者は渡辺信男氏（兵庫県現代詩協会理事）お題は「嘘（うそ）」「終活（しゅうかつ）」特別賞に5作品、優秀賞に19作品、佳作に19作品が入選した。兵庫退職者連合会長賞に「捨てられん生きた証の作句帳」真川稔。他、特別賞5人に表彰状と楯の授与。記念撮影が行われた。